

お客様紹介

山建プラント株式会社 様

〒699-0901

島根県出雲市多伎町久村213-8

TEL 0853-86-3861

FAX 0853-86-3862

http://sankenp.co.jp



このたび完成した、再生合材プラント設備。

祝！ 3号機竣工

2月20日山建プラント株式会社リサイクル合材プラントの竣工式が行われました。昨年12月からの突貫工事でしたが、無事竣工となりました。本機は3号機となります。

アスファルト業界では道路改修で出る使用済みのアスファルト合材をリサイクルし、再生アスファルト合材として出荷をしています。

行政からの指導もあり、使用済みのアスファルト合材の混合割合を3～4割と高く要求される道路施工の仕様がります。その要求に応えられるように使用済みのアスファルト合材の配合率が高くできるプラント設備となりました。

今後は、仕様書に応じたアスファルト合材の準備が出来、お客さまの要求に応えることができます。安心・安全なアスファルト施工をお客さまに提供していきます。



合材部スタッフの皆さん。左から、藤原様、原様、小村様、筒井課長、松島様。皆若いです。

「本機では、使用済みアスファルト合材の混合割合を50%からスタートし、徐々にその比率を上げていき、よりよい製品を早く安く、お客さまに提供できるよう、全社一丸となって努力してまいります」と、小村社長から力強いお言葉をいただきました。（聞き手長野）

山建プラント株式会社様は、約30年前から当社の再生油を使用いただいています。このたびの業務拡大は、地域から出る使用済みアスファルト合材を今まで以上に有効に活用できるようになります。

この地域から出る使用済みアスファルト合材の「再生」に、この地域から排出される使用済み潤滑油からできる再生油を使用いただくことは、山陰興業の創業理念である「もったいない」が繋がったことを実感します。

これから私たちは、他の地域でも様々な「リサイクル事業」の燃料として再生油の利用が広がっていくよう、もっと使い易くもっと環境にやさしい燃料として改良改善を続け、今まで以上の価値を提案し、お客さまと一緒に地域に貢献することを考えていきます。（安原）



これからバーナーに火が点きます。緊張の瞬間！

初めての消防合同訓練

3月6日、出雲市・大田市消防本部合同訓練が大田市波根町波根工業団地で行われました。乗用車と毒劇物積載車輛（タンクローリー）との衝突事故により特殊災害事案が発生したとの想定です。

両消防本部から約50名、大田警察署から約10名参加で大掛かりな訓練になりました。毒劇物積載車輛の模擬車輛として山陰興業のタンクローリーが登場しました。

タンクローリーから、毒劇物が流出しており、化学防護服を着装した職員さんがケガ人を救助し、除染テントでは実際に温水シャワーで除染をし、救急隊へ引き継がれました。

このような近隣の消防本部・警察署の合同訓練は私たち地元住民はとても心強く感じます。地域の安心・安全な生活を守っていただきたいと思います。（長野）



車輪に残された負傷者が搬出されるところです。



2月21日(木)放送

「秘密のケンミンSHOW」で玉造グランドホテル長生閣が紹介されました。

当ホテル源泉の温泉水には、メタケイ酸という美肌成分がはいっており、お肌つるつるになるのです。温泉水そのものが化粧水というわけです。女性グループや若いカップルに大人気です。美肌湯で身もころもぽっかぽか！！

長生閣様は法人になって60年ということで、さまざまなお得な企画があります。そのなかの一つを紹介します。

毎月6のつく日、例えば、6日16日26日は600円で日帰り入浴ができるのです。しかも6月の6日16日26日は入湯料がタダなのです。（事前に混み具合を確認してください）入浴時間は、11時半から21時、平成26年3月末までの企画です。是非、ご利用ください。バスタオルはご持参ください。（長野）

is you（イズ ユウ）

第21回出雲養護学校高等部作品展・即売会がゆめタウン出雲で開催されました。

本会も21回目を迎え、市民の皆さんに定着してきたようで、初日の午後3時ごろには追加の商品もほとんど売り切れ、大評判でした。展示作品の説明を丁寧にしてくださった生徒さん、商品のレジ打ち、袋いれ等、担当が決まっており、手際よく作業していました。

生徒の皆さんのがんばりと市民のみなさんの温かい支援で大盛況でした。（長野）



元気の出る言葉

中村天風師

有意義な幸福な人生に生きるために大切なこと
第一に、他人に好かれること。
他人に好かれようと思つたら、自分が好き嫌いを言わない。
思いやりをもって「もしも自分があの人ならば」という真心で親切に対応する。
第二に、他人に迷惑を絶対にかけない。
第三に、他人から受けた恩義は、どんな些細なことでも重大に考えて、心からの感謝で報いるようにする。



まんさくの花。3月頃一番早く花を咲かせます。よく見ると一芽に三つまで花を付けており、集団化してタコ足に見えます。実際は十字の花です。

社長が薦める今月の一冊

こころの幻燈会

感じてください『ふくしま』を！
編集・株式会社アポロガス
元気エネルギー供給事業部



おばあちゃまいっしょにすわるとあったかい
早川玲於奈 めばえ幼稚園年中 5 福島市

ぼくはいつもおばあちゃまのとなりにすわっています。おやつるとき、おしょくじるとき、...
いつもいっしょです。おばあちゃまはいろんなことをおしえてくれます。いっしょにいるときもちもからだもあったかくなります。だいすきなおばあちゃまです。
(P151)

ちょうど二年前東北地方で、地震、津波、原発爆発などの大災害が同時発生しました。そこで発行者は、新聞等で〈心のあたたかさ〉を呼びかけたところ、3才から90才までの人から、412通もの作品が寄せられたのがこの本です。

いま玲於奈くんが大好きなおばあちゃんの隣に座るのは、ほんとうは自分のあたたかさをおばあちゃんにあげたい。おばあちゃんの不安、心配ごとを、賢く読み取った玲於奈くんが、今度は自分がおばあちゃんに恩返しをするんだと考えた上での行為だと思います。

心が温まります。若干5才の玲於奈くんに人の本質を見るような気がします。これが日本人の素晴らしさです。
(山根)

編集後記

3月初旬の大雪の中、北海道湧別町で、娘を命がけで守った父親のニュースが報道されました。娘は助かったものの、父親はその後死亡が確認されました。このような状況では、多分多くの父親が同じ様な行動をとったと思いますが、それ以上に心うたれたのは、このとき、娘のひな祭りのお祝いのケーキをとりに行くところだったことです。娘の健やかな成長を願って、ひな祭りのお祝いをしようなんて、なんて素晴らしいお父さんなののでしょうか。2年前に妻を病気で亡くし、娘と二人の生活で、娘の成長が心の支えだったに違いありません。こんな残念な結果になって、悲しくてたまりません。
(長野)

「君に成功を贈る」(中村天風)を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。書店での取扱が無い場合、出版局から取り寄せてお届けします。本代は¥1,890です。
新着CD「中村天風講話録」を肉声で聴くと天風師が迫ってきます。

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で1名に島根特産板わかめを差し上げます。クイズの締切は3月末です。奮ってご応募下さい。



Q: 60年ぶりに出雲大社「大遷宮」が行われています。5月10日に執り行われる、大國主大神が御本殿にお帰りになる祭りは何というでしょう？

先月号の答は、「どんちっちあじ」でした。浜田市森脇様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙 (答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

蔵書新着情報

・悟りとはきづくこころー我性の真如を覚るー
井上日宏 オフィスMUKU
日本経営合理化協会 作間様から寄贈

・中村天風講話録 (CD) 真人生の創造 PHP研究所
肉声は初めてです。中村天風師の響くような肉声が迫ってきます。

・もっと知りたい しまねの歴史 ハーベスト出版
・会社のための災害対策マニュアル作成術 金重凱之 日経BP社
・会社を守る防災マニュアルのつくり方 山根義信 マネジメント社
・あなたが作るやさしいBCP 昆正和 日刊工業新聞社
・図解話さず決める! プレゼン 天野暢子 ダイヤモンド社
・広辞苑 第6版 机上版 2巻セット 岩波書店

発行日: 毎月10日
発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20
TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472
山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野
E-mail: h.nagano@e-skk.co.jp
印刷: 授産センターよつば 印刷係

ホームページ公開中(<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸し致します。

営業マンや当編集部へ遠慮無くお申し付け下さいませ。

Proud to
Keep Japan Clean
SAN-IN KOGYO

エコス通信・・・お客様と私たちのコミュニケーション誌

ECO'S 通信

2013
3月
Vol.238



地域の子は地域で育てます



本社スタッフの皆様。左から、栄養士 和田森様、事務スタッフ 若林様、
栄養士 江角様、管理栄養士 川端様、代表取締役 錦織様。

「お客さまは、児童や生徒の皆さんでそのバックに保護者の方々がおられます。給食が学校生活の中で楽しみになるよう、また、児童生徒の皆さんが元気に学校生活を送り、健やかな成長ができるよう見守っていききたい。地域の子は地域で育てます」と、株式会社給食雲南 代表取締役 錦織様から力強いお言葉をいただきました。

平成22年7月に会社を立ち上げられ、平成23年4月より木次・大東・三刀屋管内小中学校学校給食業務を受託されています。

本社、大東学校給食センター、木次学校給食センター、三刀屋学校給食センターの四ヶ所で従業員総数は40名になります。

「衛生面に最大限配慮しながら、ムダを省き、よい仕事をしていきたい。一人一人が目標を掲げ、責任感をもって、それぞれの業務を遂行して欲しい。エコス通信の社長の行動指針、個人の目標は大変参考になる。」と、身の引き締まるお言葉をいただきました。

地域の子は地域で育てるという、経営方針により、食材の仕入れから給食の配食サービスを自分達で行ってられます。子ども達の安心・安全な成長を地域全体で考え、実践していく。子ども達は地域の宝物であると感じます。雲南っ子、がんばれ!!

(聞き手長野)



地域の発展のお役に立つ

・周りから、お客さまから素晴らしいといわれる社員と会社になる・

社長 山根久志

約40年前石油ショックが発生し、石油価格が高騰しました。その時故小村恒一郎氏が、道端に積んである使用済み潤滑油のドラム缶を見て、「もったいない。国産の石油を創ろう!」と発想しました。

当時は経済の高度成長まっただ中で、お金を出せば何でも物が手に入る時代でした。そんな時に、「もったいない」とか「リサイクル（一度使ったものを捨てないで、もう一度活用する）」という発想で会社を興したことに、創業者の先を見る力に感服します。

戦後日本はひたすら経済成長を目指し、豊かな国になりました。しかし今ここに来て、日本の衰退や危機がニュースを賑わしています。

しかも私たちの住むこの山陰は、人口の減少と少子高齢化が、全国に先駆けて急速に進んでいる。私たちの将来に不安を感じます。

このような低迷期に、悲観的な世相を言うのはたやすいことです。しかしその前に、私たちの会社

はどうすれば明るい未来を築けるか、その対応を自分自身で考える必要があります。

まず個人も会社も自らの「自立」を確立する。「景気が良くない」「ライバルが強い」など、安易に「他責」にしない。そうではなく、自分の持つ、会社の持つ、そして山陰という郷土の持つ「良さ」「強み」を強く認識して、それをさらに伸ばしていく。

例えば私たちは40年間多くのお客さまに必要とされてきた。もっと自分たちの持つ価値を高め、この地域のお客さまにとってなくてはならない存在になる。

過去に開発したエマルジョン燃料の技術が、今陽の目を見ようとしている。そのほか私たちの持つさまざまな技術をもっと改善し、品質を高め、地域の産業のお役に立つ。

そして会社を着実に成長させ、一人でも多くの雇用を続ける。このようにすれば、私たちは微力であっても地域の発展のお役に立つことが可能になるのです。

私はこう考え、こう実行します

【安原】今まで蓄積してきた技術、サービスを見える化して、一つずつ磨きをかける。

【松下】お客さまの「〇〇したい」という想いを形にできるよう、一緒になって考える。

【河上】困ったお客さまのお役に立つ。

【岸本】私たちが持っている技術を生かし、お客さまのお役に立つサービスを提案する。

【福岡】社員一人一人の持つアイディアをもっと湧き出せる場を増やす。

【福島】業績向上は“社外にあり”を実行する。

【吾郷】何事も自ら率先して行動し、自分を磨きます。

【山口】私は元気よく仕事します。

【大國】もっと自立する、必要以上に人を頼らない。

【木村】製造・配送が3人になったので、体制を立て直す。

【木村憲】地域の産業のお役に立つ!!

【横地】毎月の目標の数字を気にかかけ達成する。毎日の数字を管理し

目標に届かない言い訳をしない。

【榎並】お客さまに必要とされるように皆で情報を共有します。

【岡田】お客さまのお役にたてるよう日々作業と使用車輛の改善を行います。

【松本】地域のお客さまに新しいサービスを提案します。

【植尾】自分に今できることを全力で行う。

【高橋】私は過去にあった研究実績と経験を次の技術に活かします。

【恩村】固定観念にとらわれず新しいことにも挑戦していきます。

【小村】自分の持つ「強さ」をもっと高めて地域の発展のお役に立つ。

【長谷川】山陰という郷土の持つ「良さ」「強さ」を強く認識し、それをさらに伸ばしていく。

【藤原】お客さまのお役にたてるよう頑張ります。

【金森】お客さまのお役立ち業に専念します。

【藤原大】周りの状況を確認し、安全に作業します。

【安達】お客さまから必要とされる社員になる。

【石橋】廃棄物の活用法を考える。

【田中】様々な知識や技術を吸収し会社と共に自己を高めていく。

【中村】現場にて、整理・整頓・清潔・清掃・安全(KY)を徹底し、安全作業ができるように常にチェックして作業を行います。

【清水】私はもったいないという言葉をもっと頭に覚え、リサイクルできるものはリサイクルします。

【足立】自分に与えられた仕事を丁寧に行い、会社の役にたつことで地域の皆様のお役に立ちます。

【長谷川真】自信と誇りを持って行動する。

【長野】地域の良さ、強みを意識し弊誌で発信していく。



やっと咲いた、クリスマスローズの花



工場のメンテナンス

2月16日、サイトウ式超遠心分離機の定期メンテナンスがメーカーにより行われました。破損箇所や不具合はなく、パッキン・回転体もきれいで全く問題ないということでした。

また、ボイラーのバーナー点火体の掃除も行いました。内胴は灰をかきだし、水洗いをしました。

これからも定期的なメンテナンスを欠かさず、お客様に喜んでいただける製品作りに励んでいきたい。(木村)



遠心分離機の分解清掃の様子



車輛の損傷

タンクローリー105号車で走行中、リア右リーフスプリングが折れ、部品が脱落しました。幸い後続車がいなかったため、2次被害も起こりませんでした。即刻、全車両点検を行い、他の車輛には不具合はありませんでした。今後車輛点検をしっかりと行います。

(吾郷)



損傷箇所

脱落した部品

鳥取営業所に春の訪れ

2月下旬、岡山のお客さま訪問をした帰りに、津山から鳥取に入り、鳥取営業所に立ち寄った。途中峠の山々にはまだ雪が残っていたが、智頭町へ入ると雪はなかった。今年の冬の雪は比較的少なかったようだが、それでも膝が隠れるくらい積もった日もあったようだ。

営業所のまわりの法面には草が生え始め、もうすぐ春が来ることを告げているようだった。

鳥取営業所も2回目の冬を越え、大國リーダーの努力で地元の企業として根付き始めている。

今年も新緑の芽が膨らむ季節がもうすぐやってくるが、私たちもこの地域に少しでも貢献できるよう事業の芽を膨らませていきたい。

(安原)



「夢を実現する発想法」を読んで

iPS細胞を作り出すことに成功した山中氏、惑星イトカワから探査機はやぶさが試料を地球に持ち帰ることに成功させた川口氏、両氏がどのような考え方で成功までの道のりを歩んできたか知るため、この本を選びました。

山中氏の言葉で「評論家になるよりも、自分で行動し、周りの人に評論されるような立場になれ」とある。一つ一つの作業をどれだけ丁寧に早く出来るかで、評価が上がっていくと思う。私も周りから評価してもらえよう、日々努力していこうと強く思った。

川口氏の言葉で「どんなに不可能に思えても、絶対にできないと口にしない。時間的に無理だという愚痴や不満も言わない」とある。当社のエマルジョン燃料の製造方法や燃焼方法の研究は長い年月が必要だったと思う。

また、プライドがあったからこそ、必ずやり遂げてみせるという大きな力になったと思う。最後に先輩方の取り組む姿勢を見習い、今後様々なことに挑戦していきたいと思う。

(田中)

